

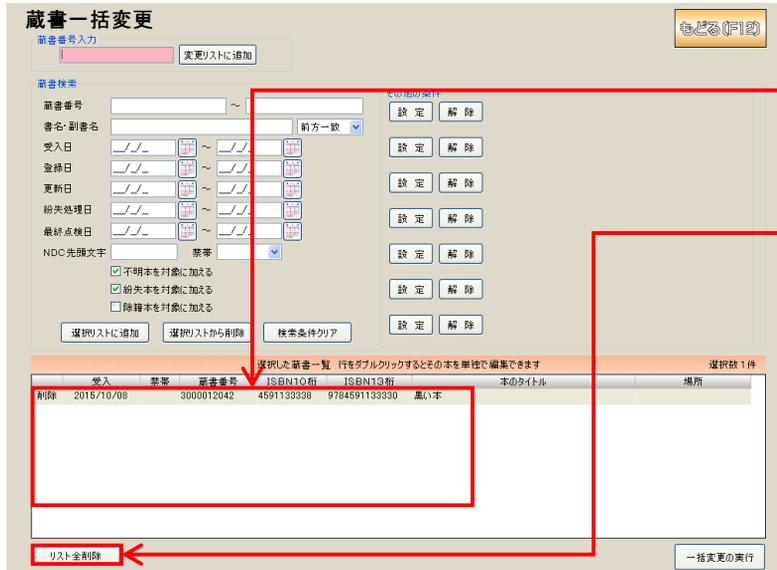
情報BOX V6 蔵書一括削除の手順

削除した蔵書は元に戻せません。作業前に必ずバックアップを作成してください。
 [システム管理]→[データバックアップ]→参照先を指定して[データベースバックアップ]



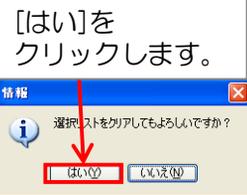
装備処理をクリックします。

装備処理をクリックします。



[選択した蔵書一覧]を確認し蔵書が既に表示されていたらリストの全削除をします。

[リスト全削除]をクリックします。

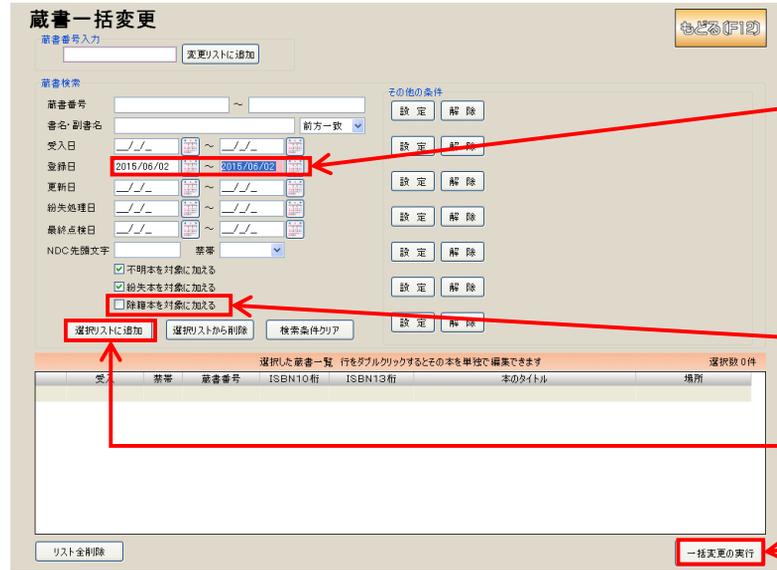


[はい]をクリックします。

[登録日]で蔵書を登録した日を指定します。

例えば、2015/6/2に登録した場合は2015/6/2~2015/6/2の期間を指定します。

テキスト取込などで連番登録している場合は、蔵書番号で指定することもできます。

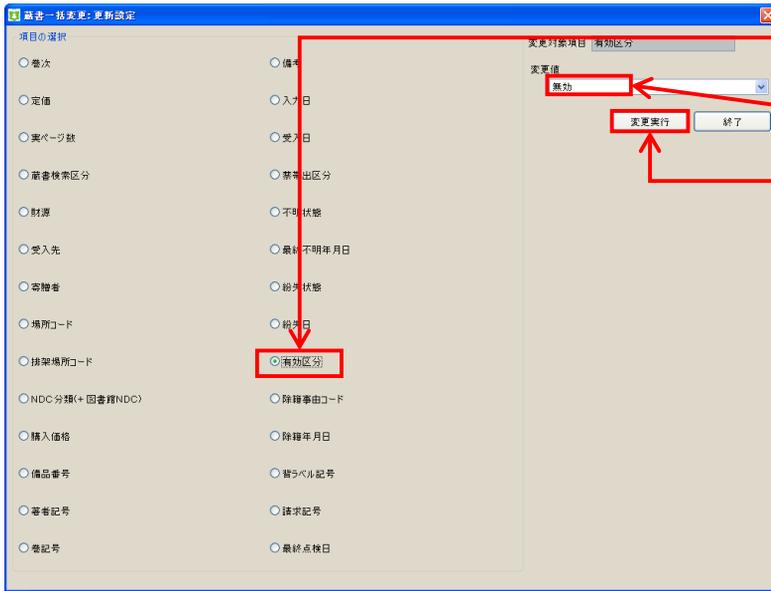


[除籍本を対象に加える]にチェックを入れます。

[選択リストに追加]をクリックします。

[一括変更の実行] をクリックします。

情報BOX V6 蔵書一括削除の手順



[有効区分]をクリックします。

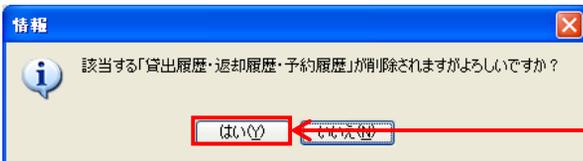
[無効]を選択します。

[変更実行]をクリックします。



[完全削除]にチェックを入れます。

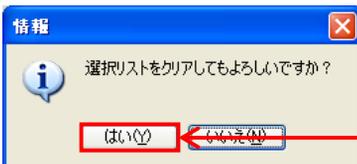
[完全削除]をクリックします。



[はい]をクリックします。



[OK]をクリックします。



[はい]をクリックします。

以上で削除完了です。